

車いす ご利用ガイド

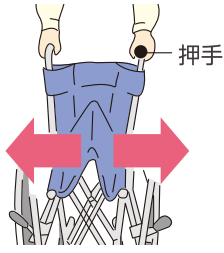
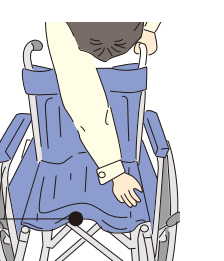
このたびはダスキンヘルスレントの車いすをご利用いただき、ありがとうございます。

商品に付属しております取扱説明書を必ずご一読ください。

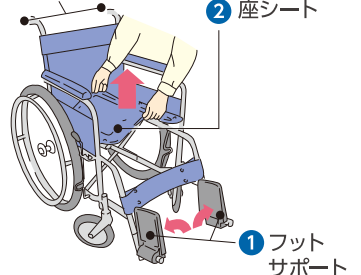

車いすをご利用の際、介助される方はご利用者さまの身体の一部または衣服が車いすのタイヤ・スポーク・キャスター及び地面・建物・通行者に触れたり、挟まったりしないよう、車いすに安全に座れているかを確認してください。道路通行の際は、必ず右側歩道を通行してください。夜間や雨天では通行者や車から発見されにくくなります。十分に注意してください。



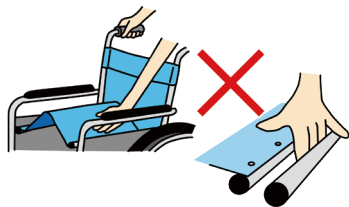
車いすの開き方

- 1 車いすの後方に立ち、左右の押手を持って両側に広げます。

- 2 片方の押手を持ち、座シートを手で下へ押し広げます。


車いすの折りたたみ方

- 1 フットサポートを矢印方向に回転させてたたみます。

- 2 座シートの前方と後方を同時に持ち上げて、左右の押手をあわせませます。


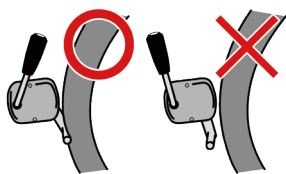
注意事項



車いすを開く際に、座面横のパイプの横や下に、手や指を入れないでください。
⇒パイプに挟まれて、ケガをする恐れがあります。
車いすを開く際に、パイプ等がしっかり収まっているかを必ず確認してください。
⇒見落とすと、パイプが曲がったりして故障の原因や転落事故を招く恐れがあります。

車いすの乗り降りの際に

注意事項



車いすの乗り降りは、左右の駐車ブレーキを確実にかけたことを確認してください。



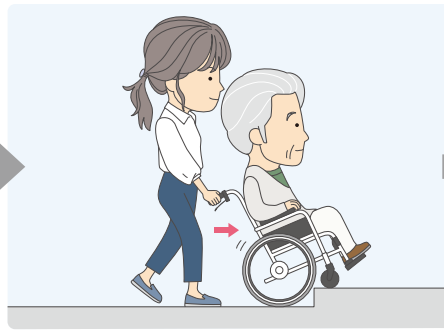
フットサポート(足置き台)の上に立たないでください。たためるものは必ずたんでください。

車いすの介助操作の仕方

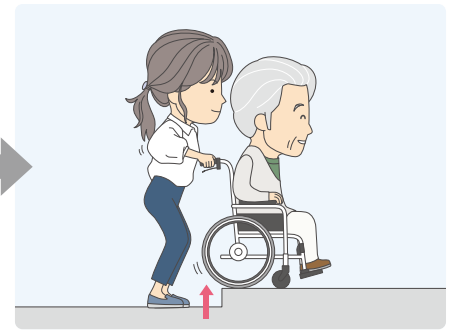
○段差を上るときは、“前向き”です。



声をかけ、ティッピングバーを踏んで前輪を上げます。

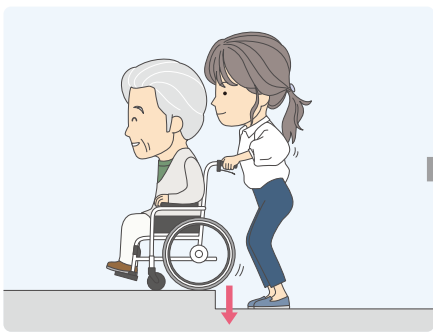


前輪を段差の上へのせ、重心を前に移しておきます。

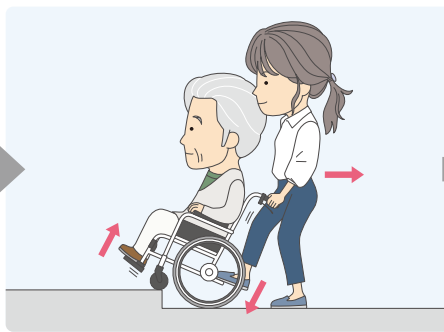


グリップを持ち上げ、後輪を段差の上へのせませます。

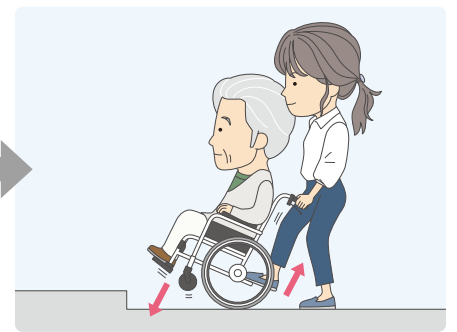
○段差を下りるときは、“後ろ向き”です。



ぶつからない所まで引いて、後輪をそっと下ろします。

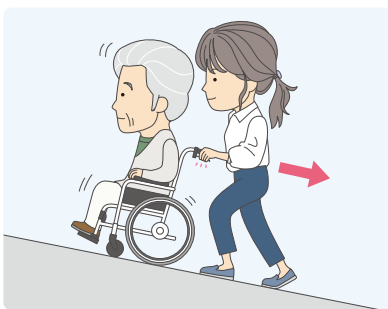


ティッピングバーを踏んで、前輪を上げたまま引きます。



前輪を降ろせる位置にきたら、そっと下ろします。

○急な下り坂



下り坂では、後ろ向きでおります。ブレーキや手で支えながら、おります。

○でこぼこ道の場合



前輪を上げたまま通ります。安定して押すためには練習が必要です。

⚠️ ご利用前に、下記の確認を行ってください。



- ✓ ① タイヤの空気は入っていますか？
- ✓ ② タイヤの溝は減っていませんか？
- ✓ ③ ブレーキに異常はありませんか？
- ✓ ④ 前輪、後輪をとめているボルトは緩んでいませんか？

項目に該当した場合や不安を感じた場合は、ただちに使用を中止し、店舗にご連絡ください。